

5

つの戦略産業 重要な課題

新時代の産業へ移行する



5 つの戦略産業 への投資促進

1. BCG

アセアンの「BCGキャピタル」を目指す。

- ・4地方の特別経済回廊におけるバイオコンプレックスへの投資を促進する。
- ・コミュニティ林管理の支援やPM 2.5削減など地域社会開発措置の範囲を拡大する。

2. 自動車(特にEV)

世界クラスの自動車生産の中心地となる。

- ・EV一貫製造を促進する。
- ・既存の自動車メーカーに対しEVやCO2削減につながる新技術への移行を推進する。
- ・既存の部品メーカーに対し新技術や新産業への移行を推進する。
- ・EV使用済みバッテリーの管理を促進する。

3. 電子

(特にアップストリームおよびスマートエレクトロニクス)

アセアンにおけるスマートエレクトロニクス製造の中心地となり、タイでアップストリーム産業を構築することができる。

- ・アップストリーム、ミッドストリーム、ダウンストリームを含むサプライチェーン全体で電子産業への投資を促進する。

4. デジタル&創造

アセアンのデジタルおよび創造産業の中心地となる。

- ・ハイパースケールデータセンターおよびクラウドサービスへの投資を誘致する。
- ・総合的なデジタル産業を促進する。
- ・タイの有望な創造産業の促進に力を入れる。

5. 地域統括本部および国際ビジネスセンター

タイを国際ビジネスセンターとして推進する。

- ・タイに継続的にRHQを設立するために対象企業を誘致する。
- ・アドバイスセンターを設け、外国人に対する生活面での全面的な支援を含め、タイにおけるRHQの設立に便宜を図るために、関係機関と協力する。
- ・HQ Biz Portalをレベルアップする。

5

新時代の産業への移行に向けて
5つの重要な課題
を推進する。

1 グリーン転換(GX)

2050年までにカーボンニュートラル、2065年までにネットゼロ・エミッションの政策を推進する。

- ・カーボンクレジット管理を推進する。

2 技術開発

売上10億バーツとなる1000社のイノベーション・ドリブン・エンタープライズ(IDE)を推進する。

- ・研究およびイノベーションの成果活用を促進する。
- ・タイでの研究開発センター設立を誘致する。
- ・海外からの有力なインキュベーター/VCを誘致する。
- ・ディープテック・スタートアップを推進する。

3 人材の育成および誘致

地域の高度人材のハブ(Talent Hub)となる。

- ・ターゲット産業の高度人材をタイで働くよう誘致する。
- ・タイ国内の人材スキル開発を推進する。

4 クラスタベースの投資

投資を分散し、全国各地の潜在力に応じて繁栄を生み出す。

- ・特に労働者数が多く一人当たりの所得が低い県、地域内で工業地帯および雇用を創出する。

5 投資のしやすさ

アセアンの貿易・投資の玄関口となる。

- ・投資をより多く引き付けるために、基準を改定し、投資家に対するサービス提供およびサポートの効率を高める。